

地域懇談会の開催について

【開催の目的】

各地区の地域福祉活動の現状や課題、今後の活動のあり方などについて、地域福祉活動者から意見を抽出し、「米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画」に反映させることを目的とする。

【地域懇談会の内容】

昨年実施したアンケート調査の結果を踏まえながら、グループワーク形式により、「地区の良いところ、良いと思われる活動」
「生活や活動される中で困っていること、課題に感じること」
「こんな活動があれば、もっと住みやすい地区になると思われること」
などについて意見交換を行う。

【実施時期】

平成 31 年 2 月～平成 31 年 6 月

【実施地区】

米子市内 全 29 地区

(実施済み地区)

- ・尚徳地区 2月19日(火)
- ・五千石地区 2月21日(木)
- ・成実地区 2月26日(火)
- ・永江地区 2月28日(木)
- ・加茂地区 3月8日(金)
- ・福米西地区 3月11日(月)

【出席予定者】

- ・公民館長
 - ・地区社協会長
 - ・地区自治連合会 2名
 - ・地区民生児童委員協議会 2名
 - ・地区在宅福祉員会 2名
 - ・各小学校 PTA 役員 2名
 - ・地域包括支援センター職員 1名
- 計 10 名程度の出席を予定

実施済み地区の主な意見

(※尚徳、五千石、成実、永江の意見の抜粋)

① 地区の良いところ、良いと思われる活動

○生活環境

- ・自然、生活環境
- ・交通の便
- ・道路や街灯の整備
- ・店・施設・病院・公園が充実
- ・歴史・文化・伝統

○安全安心

- ・自然災害、火事、交通事故が少ない
- ・治安が良い

○人のつながり

- ・住民同士の関係がよい
- ・顔見知りが多い

○地域活動

- ・見守り活動が充実
- ・公民館活動が盛ん
- ・活動を通じた世代間交流

② 生活、活動している中で困っていること、課題

○地域活動

- ・担い手不足、高齢化、世代継承
- ・活動資金の不足
- ・活動の負担感
- ・過剰な個人情報保護
- ・男性の参加が少ない

○生活環境

- ・交通の便、移動手段
- ・買い物が不便
- ・団地に空き家が多い
- ・市街化調整区域

○人のつながり

- ・交流が深化しない
- ・自治会加入者が少ない
- ・世代間の隔たり

③ こんな活動があれば、もっと住みやすい町になると思われること

○地域活動

- ・ボランティア活動
- ・他地区との連携
- ・子どもと一緒に活動
- ・子ども食堂・学習支援
- ・祭り等のイベント
- ・敬老会の在り方
- ・若者が参加しやすい活動

○地域の支え合い

- ・災害時の支え合い
- ・共助の仕組み

○拠点・居場所

- ・いきいきサロンの充実
- ・公民館のサロン化
- ・大人と子どもとの交流の場

○サービス・制度・施設

- ・だんだんバス・デマンドバスの運行
- ・移動販売車
- ・民間施設を活用したサービス
- ・病院
- ・商店
- ・習い事

実施済み地区のご意見

(※加茂、福米西の意見の抜粋)

① 地区の良いところ、良いと思われる活動

○生活環境

・利便性が良い ・学校、商店が多い ・介護、医療機関の充実

○安全安心

・自然災害が少ない

○人のつながり

・若い世帯の増加 ・人口の増加 ・子どもが多く活気がある
・新規住民を受け入れやすい

○地域活動

・自治会、公民館活動が活発 ・登校時の見守り、挨拶運動がある
・保育園、小、中学校の交流が活発 ・活動者の協力関係

② 生活、活動している中で困っていること、課題

○地域活動

・若い世代の参加不足 ・PTA 行事への参加不足 ・役員のなり手不足
・過剰な個人情報保護 ・認知症への対応 ・災害時の避難体制

○生活環境

・道が狭い ・車以外の移動手段がない ・夜が暗く危険
・子どもの遊び場が少ない ・高齢者の雪かき

○人のつながり

・自治会未加入世帯の増 ・高齢者、障がい者の現状把握
・挨拶が少ない

③ こんな活動があれば、もっと住みやすい町になると思われること

○地域活動

・多世代交流 ・高齢者の活躍の場づくり ・防災意識の向上

○地域の支え合い

・子育て支援活動 ・高齢者の見守り強化

○拠点・居場所

・子どもの居場所づくり ・サロン活動の充実

○サービス・制度・施設

・高齢者へのタクシー代補助 ・公共交通機関の充実